



やまもとファミリー歯科医院

〒614-8364 京都府八幡市男山松里 13-1

〔電話〕 075-983-8241

www.family-dc.net

医院内新聞 Vol.8

平成26年6月発行

◇ ごあいさつ ◇

皆さま、こんにちは。雨後の新緑がひときわ鮮やかな季節になりました。当院では毎月一回、午前の診療をお休みさせていただきスタッフ勉強会を行っております。今回の院内新聞では、4月・5月と行われました講習についてご報告させていただきます。

4月11日（金）『接客マナー講習』

接客マナー講師をお招きして、一般的な礼儀作法から当院らしい『患者様に寄り添い』『患者様を自分の家族=Family と考え接する』など、皆で原点に戻り接客について話し合いました。また最後には一人ずつ『私は〇〇〇の一番になります』と決意表明をしました。



5月12日（月）『技工技術講習』

株式会社ミライの中村技工士をお招きし、補綴物、印象、形成、CAD/CAM冠などについての講習会を行いました。補綴物の素材の特徴や石膏物、金属アレルギーについてなど、患者様によりわかりやすくご案内できるようスタッフ全員で真剣に取り組みました。



◇ 院長診療休診の予定 ◇

平成26年6月20日（金PM）～22日（日）

・・・アメリカ口腔インプラント学会 MaxiCourse 出席のため

平成26年6月29日（日）・・・人間ドック学会

平成26年7月5日（土）・・・近未来オステオインプラント学会

◇ 医院休診のお知らせ ◇

平成26年6月10日（月・午前）・・・院内研修のため

平成26年7月9日（水・午前）・・・院内研修のため

◇ インレー・アンレーについて ◇

初期のむし歯

初期のむし歯であれば悪い部分を削って、そこに詰め物をします。詰め物にはコンポジットレジン（硬いプラスチック材）などがあります。これらはやわらかい素材で、詰めた後自然に固まりますので治療も簡単です。

インレー・アンレーとは

むし歯が進行していくと、歯を削る部分も多くなり、削った部分をしっかりと修復する必要があります。これには正確さが要求されるため、型を取り金属の修復材を使用します。型に合わせた金属の詰め物のことをインレーといいます。この場合、型を取ってから金属を溶かしたものを流してつくるので1日で終わりというわけにはいきません。また臼歯部の噛み合わせ部分全体がむし歯になってしまった場合（むし歯が歯頸部に及んでいないとき）につくる金属の詰め物をアンレーといいます。

インレー修復

むし歯でできた穴が浅く歯髄が健全な奥歯の場合、むし歯を削った穴に鑄造した金属を詰める修復方法です。削った穴が深く歯髄刺激が強いと考えられる場合は、保護作用のあるセメントを詰めて形成してから歯の型をとります。

- ① 奥歯と奥歯のあいだにむし歯あり
- ② 悪い部分を削り歯の型をとります
- ③ 仮封
- ④ インレー装着
- ⑤ 研磨・調整

